



異文化交流研修 (春季・マレーシア工科大学) 説明会 2024年度



↑ プログラムウェブサイト
(随時更新中)

研修地 マレーシア



マレーシア：国概要

- 面積：約33万平方キロメートル（日本の約0.9倍）
- 人口：3,270万人
- 首都：クアラルンプール
- 民族：マレー系（69.6%）、中国系（22.6%）、インド系（6.8%）、その他（1%）
- 宗教：イスラム教（連邦の宗教）（61.3%）、仏教（19.8%）、キリスト教（9.2%）、ヒンドゥー教（6.3%）、儒教・道教等（1.3%）、その他

外務省（マレーシア、基礎データ）より：

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/malaysia/data.html#section1>

クアラルンプールとジョホールバル



研修先：マレーシア工科大学 (University of Technology Malaysia/UTM)

- 首都クアラルンプールと第二の都市ジョホールバルにキャンパスをもつ。
- マレーシアで最も古い国立理工系大学。マレーシアでの工学系人材の3分の2を輩出。
- 人文社会やビジネス学部もあり。
- 2011年にはクアラルンプールキャンパス内にマレーシア日本国際工科院(MJIIT)設立。
- 5,000人を超える留学生が在籍。



本研修の目的

環境に配慮した持続可能な経済発展についてマレーシアの学生とともに学ぶことを通して、チームワークと異文化間コミュニケーションの経験を積み、異文化・多文化の環境において他者と協働・共生できる自信を育む。



研修のハイライト

- UTM学生の「バディ」と3週間を通して、グループ学習だけでなく、自由時間の行動もともにする、深い異文化交流。
- 環境保護に留意した経済発展に関する施設見学やプロジェクト・ワークを通じた体験型学習。
- UTM教員による授業。英語「で」学ぶ。
- マレーシアの二都市での研修＋マラッカ歴史視察を通して、マレーシアの多様でダイナミックな社会・文化に触れる。



研修スケジュール(予定)

週	場所	主なアクティビティ
1	クアラルンプール・マラッカ	<ul style="list-style-type: none">マレーシア日本国際工科院(MJIIT)訪問クアラルンプール視察企業訪問(予定)マラッカ歴史視察
2	ジョホールバル	<ul style="list-style-type: none">講義:低炭素型都市開発、持続可能な生産・消費活動、ライティングとプレゼンテーション・スキル等Kota Iskandar(新行政地区)と開発庁訪問チーム・プロジェクトジョホールバル、キャンパスツアー1泊2日のKukupリゾート滞在
3	ジョホールバル	<ul style="list-style-type: none">講義:若者による緑化運動チーム・プロジェクト、プレゼンテーションプログラム評価閉会式・ディナー

参加資格

参加者選考を通過した学部生。（「異文化交流研修」科目の履修登録は、研修参加者決定の後、全学教育支援室が履修登録します。）

【注意】

- 大学院生は参加できません。
- 私費/国費外国人留学生（正規の学部生）は参加可能です。ただし、マレーシア入国に観光ビザが必要な学生の場合、日本での在留資格が翌年度7月末まで有効な学生に限ります。
- 日本語・日本文化研修留学生、交流学生等非正規生は参加できません。

履修上の注意

- 成績報告および登録は翌学期以降となるため、この成績をその年度の進学判定や卒業判定に含めることはできません。また、卒業判定に含まれず、翌学期以降についての卒業生の成績は、卒業後の成績証明書に反映されます。
- 渡航前授業開始後・現地研修開始前に、自然災害、テロ、戦争、伝染病が発生した場合、外務省やWHOなど、各機関の情報を参考に大学が危機管理基準に基づきプログラムを実施するか否かを検討します。現地研修の中止を決定した場合、本科目は自動的にキャンセルとなり、単位は付与されません。

その他の注意事項はシラバス参照のこと。

参加申請と選考について①

参加申請書提出: 10月9日 17:00(厳守)

- 申請書を教務課留学支援係にメールにて提出
- 申請書ダウンロード: <https://international.hit-u.ac.jp/courses/short-term/malaysia/>
- 提出先: 教務課留学支援係【学生窓口】

edu-gs.stu@ad.hit-u.ac.jp

※件名:【マレーシア】参加申請書(氏名)

※学籍番号のメールアドレスより提出のこと

参加申請と選考について②

筆記試験およびグループ面接(対面@東キャンパス):

10月16日 4・5限

- 詳細は参加申請者に後日連絡します。
- 4・5限を通して選考を行います。必ずスケジュールを空けておいてください。
- 筆記試験は日本語の小論文形式で、面接は英語で行います。
- 審査する主な資質・能力: 目的意識、論理的でクリティカルな思考力および論述力、基本的な英語運用能力

研修にまつわる大きな流れ(予定)

時期	予定
9月9日、9月25日	研修説明会
10月9日 17:00	参加者応募〆切
10月16日 4・5限	筆記試験と面接
10月24日 正午	参加申請辞退〆切
10月25日	選考結果発表
11月6日～2月5日	渡航前授業(水曜日4・5限、全7回+危機管理オリエンテーション)
2月15日～3月8日	マレーシアでの研修(3週間)
3月13日 15:15～16:15	研修振り返り会(対面)
～7月	報告書提出

渡航前授業(予定)

11月6日	参加者自己紹介、研修概要、旅行業者による渡航手続き 「異文化」をどう捉え、向き合うか
12月4日	マレーシアの社会と文化(注意:3限にオンライン授業)
12月11日	「日本文化」をどう捉え、どう伝えるか グループ・プロジェクトと報告書作成準備(パート1)
12月18日	グローバル社会における言語
1月15日	グループ・プロジェクトと報告書作成準備(パート2)
1月29日	グループ発表
2月5日	最終確認打ち合わせ

- 水曜4・5限の予定を空けておくこと。
- 12月4日3限の授業に他の授業の履修等の理由により参加不可能な学生には授業の録画で対応しますが、それ以外の学生はできる限りリアルタイムで参加のこと。
- 上記の授業に加え、危機管理オリエンテーション(オンデマンド)もあります。

旅程と費用



Photo by [Natali Quijano](#) on [Unsplash](#)

旅程と費用の概要

- ・ **日程:**
 - 日本出発日:2025年2月15日(土)
 - 日本帰国日:2025年3月8日(土) 22日間
- ・ **費用:487,446円【概算】**
- ・ **奨学金:**参加者には、プログラム費用から海外旅行保険料を除いた研修費用の20%相当の奨学金を一橋基金より支給予定。
※奨学金申請方法等については参加者確定後に留学支援係より案内します。

マレーシア研修スケジュール(予定)

日時	交通	時間	摘要	滞在
2月15日	JL723	11:20 18:25	成田空港発、空路クアラルンプールへ。 クアラルンプール空港到着。着後滞在先へ。	ホテル
2月16日 ～3月6日			クアラルンプール(KL)およびUTMジョホールバル(JB)キャンパスで研修 * 企業訪問、リゾートステイ、マラッカ歴史訪問(予定)	ホテル(KL) とUTM ゲストハウス (JB)
3月7日	JL036	22:25	バスでUTMジョホールバル(JB)からシンガポールへ移動。 到着後、出発まで、自由行動。 シンガポール発、空路帰国の途へ	
3月8日		05:55	羽田空港着。着後、解散。	

* スケジュールは予定になります。

《 研修費用 A 》

- UTMプログラム参加費

- USD 1,700

- $$\text{USD}1,700 \times 151\text{円} = \underline{256,700\text{円}}$$

- USD 1,600

- $$\text{USD}1,600 \times 151\text{円} = \underline{241,600\text{円}}$$

- * 一橋大学＋東京学芸大学で20名以上の場合

* 2024年8月19日、三菱東京UFJ銀行 キャッシュレート＝US\$1/150.73

《 研修費用 B 》

・旅行代金 171,606円

※旅行代金に含まれるもの：日本航空往復航空券費用(137,000円/東京・クアラルンプール/シンガポール・東京間 エコノミークラス)、「J-TAS海外危機管理サポート費用(1,606円(=73円×22日間))、24時間ホットライン費用、UTS取扱手数料(33,000円)

※旅行代金に含まれないもの：

- ・航空関連諸税：49,820円(マレーシア入国税(7,560円)、成田空港施設使用料(3,160円)、燃油サーチャージ(38,100円)、国際観光旅客税(1,000円)
- ・海外旅行保険料：9,320円(付帯海学の場合、8,290円/傷害後遺障害1500万円・旅行変更費用特約 出国中止・中途帰国費用20万円の場合、1,030円)
- ・個人的性質の出費

旅行代金＋航空関連諸税＋海外旅行保険＝230,746円

研修費用A＋B＝487,446円【概算】

* 現地事情並びに経済状況や原油価格などの変動により旅行代金、燃油サーチャージ、空港税、旅程が変更になる場合もございますので予めご了承下さい。

海外旅行保険

① 付帯海学 8,290円

・傷害死亡	1,000万円
・傷害後遺障害	1,000万円
・治療・救援費用	1億円
・応急治療・救援費用	300万円
・疾病死亡	1,000万円
・賠償責任	1億円
・携行品損害	20万円
・航空機寄託手荷物遅延	3万円
・航空機遅延	付帯あり

② 傷害後遺障害 1500万円

旅行変更費用 - 出国中止/中途帰国費用(特約)20万円(追加)

1,030円

$$\textcircled{1} + \textcircled{2} = \underline{\underline{9,320円}}$$

取消料規約

【旅行部分(UTS手配旅行)】

お申し込み日から起算して8日以内。但し、受入の30日前 (ピーク時にあっては40日前) 以降を除く	無料
お申し込み後9日以降で受入日の40日前まで	UTS取扱手数料 33,000円
出発日の40日前以降、出発の前日まで	UTS取扱手数料 33,000円 + 航空券取消料 50,000円
出発当日および無連絡	旅行代金 100%

* ピーク時 : 4/27-5/6、7/20-8/31、12/20~1/7

* 外国籍の学生で学生査証が必要な場合は、正式申し込み前までにお知らせ下さい。査証取得に関する状況をお知らせし、ご了承いただいた上で正式なお申込手続きをおとりいただきます。

取消料規約

【マレーシア工科大学(UTM) 部分】

2025年1月1日まで	<p>UTM研修参加費用お支払い後、2025年1月1日まで、研修費用から税およびサービスチャージ計16%を差し引いた額を返金(別途、マレーシア・日本双方における銀行手数料要)。但し、ご返金にあたり、外国為替での差損が出る場合がございます。</p> <p>A full-refund for a cancellation on or before January 1st, after deducting 16% (tax + service charge), currency exchange loss and bank charges of both countries.</p>
2025年1月2日以降、 2025年2月9日まで	<p>UTM研修参加費用お支払い後、2025年1月2日以降、2025年2月9日まで、研修費用の50%から税およびサービスチャージ計16%を差し引いた額を返金(別途、マレーシア・日本双方における銀行手数料要)。但し、ご返金にあたり、外国為替での差損が出る場合がございます。</p> <p>50% refund of the fee after deducting 16% (tax and service) of the fee paid + currency exchange loss + bank charges of both countries.</p>
2025年2月10日以降	研修費用 100% (全額返金不可)

旅行代金・研修費用 お支払い及びお手続きスケジュール

日時	内容
2024年11月1日まで	UTS取扱手数料33,000円のお支払い
2024年12月5日まで	UTMプログラム参加申込み ・2024年12月10日までに、以下のリンクからアプリケーションフォーム提出。(有効なパスポート写真面のコピーもしくは学生証コピーを提出。) http://www.utm.my/mytree/application-form-ss14/
2024年12月10日まで	UTMプログラム参加費用支払い ・マレーシア工科大学(UTM)で受付後(上記参照)、UTMからご請求書が送付されます。その指示に従い、Flywire (credit card, paypal, etc)もしくは銀行送金でUTMプログラム参加費用をお支払いください。 Your application will be considered, an Invoice will be sent to you with payment instruction via Flywire (credit card, paypal, etc), or bank transfer. * 取消料規約について、上記でご確認ください。
2024年12月26日まで	UTS残金のお支払い

Q & A



研修情報



- **参加申し込み**: 申請書を教務課留学支援係にメールにて提出
申請書: <https://international.hit-u.ac.jp/courses/short-term/malaysia/>
提出先: 留学支援係【学生窓口】edu-gs.stu@ad.hit-u.ac.jp
※件名:【マレーシア】参加申請書(氏名)
※学籍番号のメールアドレスより提出のこと
10月9日 17:00 〃切(厳守)
- **プログラムウェブサイト**: <https://international.hit-u.ac.jp/courses/short-term/malaysia/>
- **研修と渡航前授業に関する問い合わせ**:
国際教育交流センター 講師 塚田英恵 (hanae.tsukada@r.hit-u.ac.jp)
- **旅行部分に関する問い合わせ**: UTS 上野
TEL: 03-6418-0711 E-mail: uts-group@uts-japan.co.jp
- **参加申請・奨学金に関する問い合わせ**: 教務課留学支援係(派遣担当)
西キャンパス・本館1階 E-mail: edu-gs.stu@ad.hit-u.ac.jp